

佳作

### 生きのびる動物達

東町小学校 ベンジャミン リサ

動物達は、自然の中で生きのびるために、親も、むれの仲間も、みんな一生けん命に自分達の身を守っています。てきがいでも、それをのりこえ、大自然の中でくらししていきます。

しかし、動物が人間のいる社会の中でくらすことは、とてもむずかしいことです。問題がいくつかあるからです。一つ目は、人間が動物を勝手に飼育してしまうということです。動物園や水族館で育った生き物は、人間のやり方にしたがい、本来の野生のすがたを失ってしまっているのです。二つ目は、人間がどんどん建てていく建物です。これによって、動物はすみかをなくし、この世からなくなるこゝとしかできなくなります。三つ目は、二つ目であげた、人間がどんどん建てていく建物によって自然がなくなり、地球温だん化が進む事です。地球温だん化によって苦しめられている動物の例をあげると白クマです。白クマは、北極でくらし、地球温だん化が進むと、氷がとけて、白クマは、すみかがなくなってしまう。他にも、こういう動物は、たくさんいます。

この三つ以外にも、人間による自然はかいや、動物を苦

しめる行いは、たくさんあります。

これから、人間ができることは、生き物のことをもつと考えて、自然を残していつて、かんきょうを守っていくことです。

私も、これからは、自然のことを考えていきたいと思いました。